

2024年5月31日

各位

愛媛銀行

ひめぎんラップの投資一任報酬(お客さまご負担分)の料率改定について

当行(頭取 西川 義教)は、下記の通り、ファンドラップサービス「ひめぎんラップ/ROBO PRO AI ラップ」について、より多くのお客さまの資産形成を支援することを目指して、お客さまにご負担いただく運用業務に係る投資一任報酬(以下「報酬」といいます。)の料率の改定を行いますのでお知らせします。

記

1. 改定内容

従来、保有投資信託の時価評価額にかかわらず一律1.98%(年率・税込)としていた報酬の料率を、保有投資信託の時価評価額に応じて、下表の通り改定いたします。

保有投資信託の時価評価額	現行 報酬の料率 (年率・税込)	改定後 報酬の料率 (年率・税込)
500万円以下の部分	1.98%	1.98%
500万円を超え 1,000万円以下の部分		1.65%
1,000万円を超える部分		1.54%

例：保有投資信託の時価評価額が1,200万円の場合、適用される報酬の料率(年率・税込)は、500万円以下の部分について1.98%、500万円超~1,000万円以下の部分について1.65%、1,000万円超~1,200万円以下の部分について1.54%と3段階となります

2. 改定日

2024年6月1日(土)

以上

ひめぎんラップ
ROBO PRO AIラップ

グローバルインデックスを上回る パフォーマンスを目指す

市場動向を先読みし投資配分を最適化

3つの特色



AIを活用してあらゆる相場局面への対応を目指す
コロナショック後の多様な相場展開でも実績があるROBOPROのAIを搭載



投資配分のダイナミックな変更で、リターンを最大化を目指す



全自動「おまかせ」運用
担当者によるサポート／フォローアップ

※資金動向や市場動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

※「ROBOPRO」は、株式会社FOLIOが2020年1月にリリースしたロボアドバイザーです。「ひめぎんラップ／ROBO PRO AIラップ」(以下、「ROBO PRO AIラップ」もしくは「本サービス」ということがあります)は株式会社FOLIOが「ROBOPRO」で培ったAI運用ノウハウを活用した投資一任サービスですが、「ROBO PRO AIラップ」と「ROBOPRO」は異なる金融商品です。「ROBOPRO」のサービスリリース後4年間のパフォーマンスはP4をご確認ください。

過去10年間(2013年12月30日～2023年12月29日)のパフォーマンス推移

バックテスト(2013年12月30日～2023年4月24日)+実績(2023年4月24日～2023年12月29日)



※本グラフは将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※「ROBO PRO AIラップ」のパフォーマンスは、バックテスト期間(2013/12/30～2023/4/24)のパフォーマンスと、2023/4/24(サービスリリース時)～2023/12/29までの運用実績を繋ぎ合わせて計算しています。

※「ROBO PRO AIラップ」の運用実績は、投資対象ファンドの基準価額を用いて計算しているため、信託報酬やその他の費用、投資対象ファンドを通じて投資するETFの経費率や分配金が考慮されています。手数料1.98%(年率、税込)を徴収して計算しています。

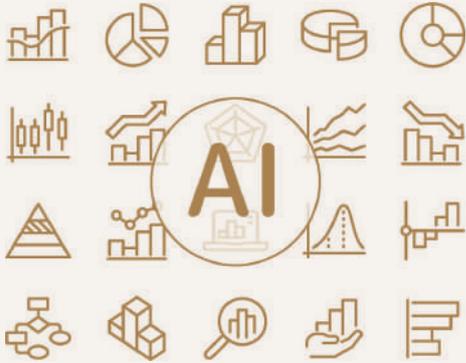
※「ROBO PRO AIラップ」のバックテストにおいて、手数料および信託報酬として運用資産額の2.1406%(年率・税込)を徴収し、リバランスは最適ポートフォリオとの乖離がないように実施したと仮定して、分配金は投資の拠出金に自動的に組み入れたものとして計算しています。本バックテストは「ROBO PRO AIラップ」サービスリリース時点の運用戦略に基づき算出しています。また、当該期間における実質的な投資対象となるETFの時価評価額を用いて計算を行っているため、当該ETFの経費率も考慮されています。

※「一般的なファンドラップ」の運用シミュレーションにおいては、一般的な運用アルゴリズム(ノーベル賞を受賞した理論に基づき、金融機関において広く使われている平均分散法を採用。平均分散法における期待リターンはCAPMを用いて算出しており、リスク許容度はやや高めとし、5%～40%の保有比率制限を設けて最適ポートフォリオを算出)を用いています。手数料として運用資産額の1.100%(年率・税込)を徴収し、リバランスは最適ポートフォリオとの乖離がないように実施したと仮定して、分配金は投資の拠出金に自動的に組み入れたものとして計算しています。またETFの時価評価額を用いて計算を行っているため、当該ETFの経費率も考慮されています。

※全ての計算においてリバランス時の譲渡益にかかる税金は考慮していません。

AI(人工知能)による将来予測

40種以上のマーケットデータを活用 AIが相場動向を予測



相場の先読みに役立つ40種以上のマーケットデータ、約1,000種の説明変数を活用し、AIが多角的に分析することで高い精度で予測を行い、あらゆる局面で好パフォーマンスを目指しています。

なぜAIを活用するのか？

「膨大なデータを多角的に分析し、感情を排して将来予測をする」のは人間の頭脳で行うには限界があります。

一方でAIにとっては得意分野であり、その分析結果を上手く活用することで、より効率的かつ高いリターンを追求する運用が期待できると考えています。

またAIによる機械学習により、定期的に運用ロジック自体を改善し最適化することで、刻々と変化する世界経済や金融環境への対応が期待できます。

※説明変数:ある数値や性質の動きを説明するために利用される数値や性質のこと。例えば、天候の変化を予測するための説明変数として、気圧や気温や湿度などを利用することが考えられる。

※機械学習:コンピューターに解くべき課題とそれに関連する大量のデータを与えることで、その課題を解決するためのプログラムを自動的に改善させるようにする手法。

AI活用期待できること

危機察知

AIはマーケットに危機の予兆がないかを常に注意深く監視しています。

例えば危機を事前に示唆してくれるマーケットデータの一つに「銅価格」があります。右図の通り、2020年2~3月に発生した「コロナ・ショック」においても、株価が急落する約1ヶ月前から銅価格が下落し、先行指標として働きました。

AIは「銅価格」を含む複数のデータを組み合わせて、多角的に分析することができるため、迅速かつ正確な危機察知が期待できます。



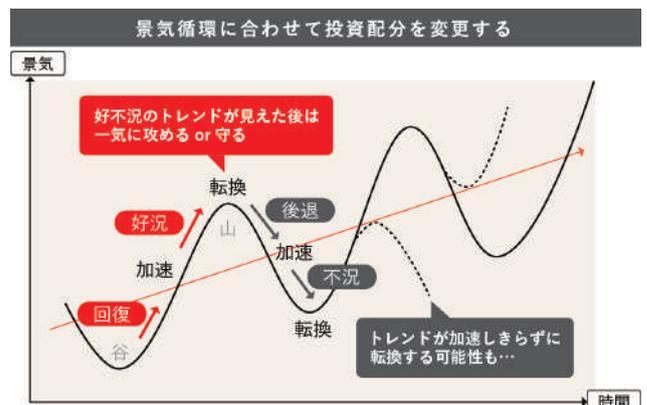
※Bloombergデータをもとに作成。
※期間は2019年6月3日から2020年5月29日まで。

景気循環の予測

金融資産の価格変動要因の一つとして「景気循環」が挙げられます。

経済活動全般の動向である景気は、一般に「回復」「好況」「後退」「不況」という4つの局面を波のように循環しています。その局面に応じて各資産の値動きは異なり、また国・地域によってもその時の局面は異なります。

AIはその高い分析能力を用いて、立体的に世界の景気局面を捉えることができるため、効率的なグローバル分散投資の実現が期待できます。



※AIを活用した相場予測は、将来の運用成果等を示唆又は保証するものではありません。

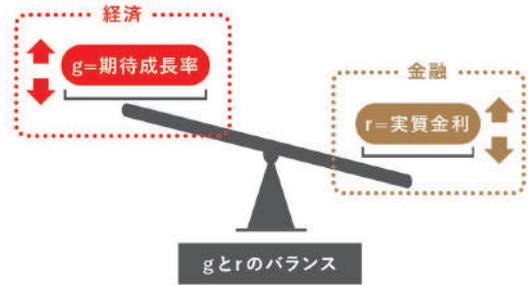
金融環境の予測

金融資産の価格形成は、景気動向の影響だけを受けているわけではなく、経済と金融環境の繊細なバランスの上に成り立っています。

金融環境の予測には膨大な情報の分析が求められる上、経済とのバランスを正確に捉えるには、精緻な分析が要求されるため、プロの投資家でも簡単ではありません。

AIはその優れた処理能力で、莫大な量のデータを精緻に取り扱うことができるため、人間よりも高い精度での分析が期待できます。

金融政策や景気への期待と不安を折り込みながら、日々、シーソーが揺れている状態…



一般にgの上昇、rの下落等によりシーソーの左側が持ち上がると、株式相場は上昇する

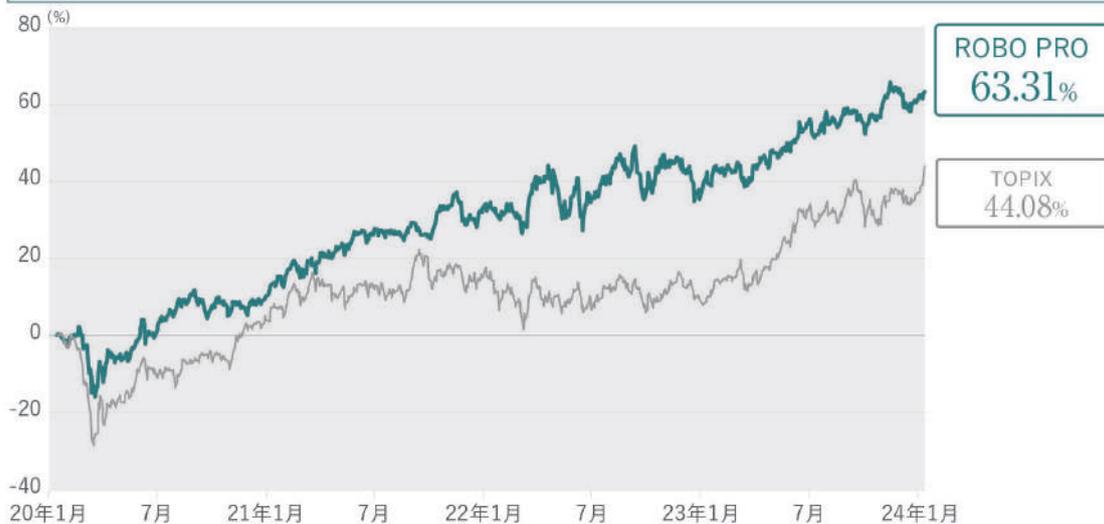
AIの予測に基づくダイナミックな投資配分の変更

AIは相場に合わせて予測を更新していきます。その予測を適切に反映させるために、原則月1回、ダイナミックに投資配分を変更します。加えて、相場の急変を察知した際には、臨時で投資配分の変更を行います。



※円グラフはイメージであり、実際の投資配分を示すものではありません。
 ※資金動向や市場動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ご参考:「ROBOPRO」サービスリリース後4年間のパフォーマンス 期間:2020年1月15日～2024年1月12日



※本グラフは将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。「ひめぎんラップ/ROBO PRO AIラップ」と「ROBOPRO」は異なる金融商品です。
 ※「ROBOPRO」運用実績については、サービス開始当初(2020年1月15日)から表示日まで、「ROBOPRO」サービスに投資していた場合のパフォーマンスです。運用手数料を年率1.0%(税込1.1%)徴収し、リバランスは最適ポートフォリオとの乖離がないように実施したと仮定して計算しています。分配金は投資の拠出金銭に自動的に組み入れ、リバランスにより再投資したと仮定して計算しています。
 ※TOPIXについては、東証株価指数の値を用いて、2020年1月15日時点の終値を基準として騰落率を計算したものです。信頼できると考えられる情報を用いて作成しておりますが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。

全自動の資産運用サービス

金融の知識不要！

全自動の資産運用サービス

世界中の様々な資産に投資するには、各資産への投資配分の決定や銘柄選定のために専門的かつ幅広い知識が必要で、さらに売買の発注や運用銘柄のモニタリングなどにも手間がかかりますが、「ひめぎんラップ」(P7ご参照)なら入金後はすべて「おまかせ」で資産運用を行うことができます。

お申込み、追加拠出や(部分)解約、ファンドの売買等の諸手続きに伴う費用は

0円



担当者によるサポート／フォローアップ

定期的な運用報告

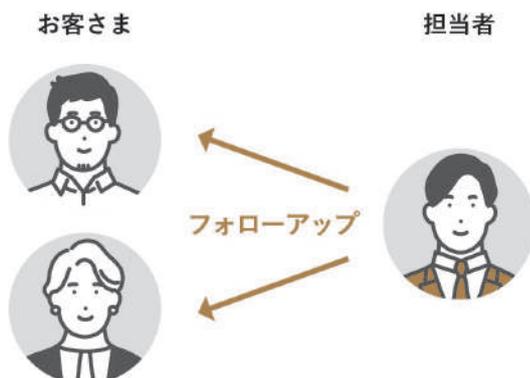
- ・お客さまの運用状況について、定期的に担当者が報告を行います。
- ・相場急変時には市況等の情報提供を行う等のフォローアップを行います。

ご意向や状況の変化についてヒアリング

- ・お客さまのご意向や状況の変化をお伺いし、運用金額等の見直しの可否を検討します。
- ・運用期間中、ご不明な点があれば、担当者にお気軽にご相談いただけます。

運用金額等の見直し

- ・必要に応じて運用金額等の見直しを行い、運用金額の増減額(追加拠出・部分解約)、積立金額の設定・変更についてご提案します。



・マンスリーレポート・ MONTHLY REPORT

運用実績を毎月公開

「ひめぎんラップ」のサービス開始以来の運用状況を、月次レポートにて公開しています。毎月のマーケットの振り返りや、「ひめぎんラップ」の投資配分比率の推移を解説していますので、相場の動きや投資戦略についてご確認いただけます。

運用プロセス

8つのグローバル資産に分散投資

ラップ専用の投資信託を通じて米国上場のETF(上場投資信託)に投資を行い、以下8種類の資産に分散投資を行います。

資産分類・地域	リスク・リターン の相対比較	特性
米国株式	高	米国の経済成長によるリターン獲得、およびインフレへの対応が期待されます。
先進国株式	高	先進国(主に日本と欧州)の経済成長によるリターン獲得、およびインフレへの対応が期待されます。
新興国株式	高	新興国の経済成長によるリターン獲得、およびインフレへの対応が期待されます。
米国債券	低	株と比較して安定した価格推移が期待されます。
米国ハイイールド債券	中	株と比較して安定した価格推移が期待されるほか、国債よりも高いリターンが期待されます。
新興国債券	中	株と比較して安定した価格推移が期待されるほか、先進国と比較して金利が高い傾向があるため、高いリターンが期待されます。
米国不動産	高	インフレへの対応や、株や債券といった金融資産との分散効果が期待されます。
金	低	インフレへの対応や、株や債券といった金融資産との分散効果が期待されます。

先端 AI 技術 × 伝統的金融工学

「ROBO PRO AIラップ」の運用プロセスは大きく2つにわかれます。まず、AI技術を駆使し、40種類以上のマーケットデータ等を用いて、投資対象資産のリターンの予測値を算出します。

その予測値を活用して、ノーベル賞受賞者が提唱した伝統的なアルゴリズム等を用いて、効率的な投資配分を決定します。機械学習により、AIは進化を続け、リターンの最大化を追求します。



AIは精緻な予測を行うために、以下の例に示すような金融環境や経済動向の「先読み」に役立つマーケットデータを幅広く分析しています。

40以上の先行指標を使いマーケットを予想

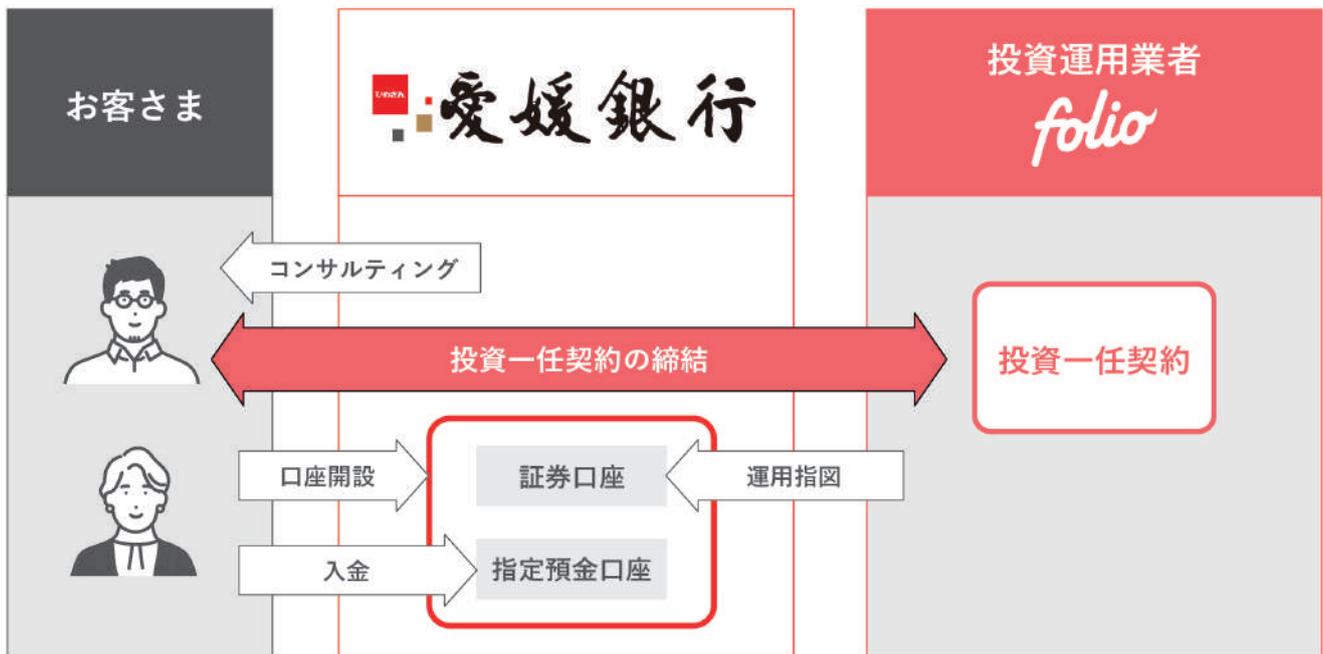
日本株式	米国株式	米国債	ドル&円
原油	金	ハイイールド債	銅

等のマーケットデータを活用して市場予想

主要な先行指標に関する一般的な考え方

①銅価格	②ハイイールド債価格	③金価格	④株式と債券
「Dr. カッパー」の異名を持つ。最大の消費国、中国の景気を診断するように先行して動く。	信用格付の低い企業の債券の価格動向は、経済動向の変調、金融不安の台頭を事前察知するのに有効。	安全資産としての金。金融市場の変調の兆しがあると、価格が上昇しはじめる。	景気循環のステージや金融市場の状況によって、値動きの相関性が変わる。

ひめぎんラップ「おまかせ」の仕組み



- 「ひめぎんラップ」は、お客様とFOLIO(投資運用業者)との間で締結する投資一任契約に基づき、「おまかせ」で資産運用を行うことができるサービスの総称です。
- 愛媛銀行は、投資一任契約締結の代理を行うとともに、資産運用に関するコンサルティングサービスをご提供します。
- 愛媛銀行内に預金口座および証券口座を開設していただき、当該証券口座にて運用を行います(既に愛媛銀行内に預金口座および証券口座を開設済みの場合には、当該口座を利用します)。

投資運用業者「FOLIO」

2015年12月に独立系オンライン証券会社として設立され、2021年8月末よりSBIグループに参画(SBIファイナンシャルサービスーズ株式会社の連結子会社)。個人投資家向けのサービスとして「おまかせ投資」「ROBOPRO」を提供。2021年1月より、「4RAP」という名称で、金融機関向けに一任運用の基盤システムSaaS事業を開始。多くの金融機関がより豊かな一任運用サービスを提供可能になるようにシステム開発・提供を行う。「Keep Innovating The Financial Industry」というミッションのもと、金融の世界の課題を解決するサービスを提供していくことを目指す。

株式会社FOLIO

事業内容: 第一種金融商品取引業、投資運用業、投資助言・代理業
(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2983号)

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



ご負担いただく費用

投資一任報酬

下表の通り、時価評価額に応じて投資一任運用にかかる費用をいただきます。

保有投資信託の時価評価額	報酬の料率（年率）
500万円以下の部分	1.98%（税込） [1.80%（税別）]
500万円超 1,000万円以下の部分	1.65%（税込） [1.50%（税別）]
1,000万円以上の部分	1.54%（税込） [1.40%（税別）]

例：保有投資信託の時価評価額が1,200万円の場合、適用される報酬の料率（年率・税込）は、500万円以下の部分について1.98%、500万円超～1,000万円以下の部分について1.65%、1,000万円超～1,200万円以下の部分について1.54%と3段階になります。

実質的な信託報酬の合計額（平均値）

年率約 **0.294%**（税込）

※市場環境等によっては、実質的な信託報酬の合計額が0.294%を超えることがあります。

その他費用

お申込み、追加拠出や（部分）解約、ファンドの売買等の諸手続きに伴う費用
0円

※解約時の信託財産留保額も発生しません。

費用内訳

お客さまにご負担いただく費用は、以下1～4の合計となります。

1. 投資一任報酬：最大・年率1.98%（保有投資信託の時価評価額に応じて変動します。）
2. 投資対象ファンドの信託報酬：年率0.1606%
3. 投資対象ファンドを通じて投資するETFの経費率：年率0.03%～0.49%程度
4. その他費用

※1, 2は税込表示となります。

※その他費用とは、信託財産にかかる監査報酬、信託事務の処理に要する諸費用、法定書類（目論見書、運用報告書等）の作成等にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管に要する費用等の費用を指します。原則としてお客さまの負担とし、信託財産の中から支払われます。なお、これらの費用は、運用状況等によって変動するため、事前に具体的な金額や上限額等を示すことはできません。

※ご負担いただく利用料等およびリスク情報については、契約締結前交付書面、投資対象ファンドの交付目論見書等をご確認ください。

※2023年12月23日付の目論見書に基づくものであり、将来、変更される可能性があります。

お支払方法

原則として、毎月1日から月末日までの日次報酬額を合計した金額（月次報酬額）が、その月の最終営業日の前営業日に、お客さまの運用資産から自動的に差引かれます。

月中に減額あるいは解約された場合は、当該月の1日から約定日までの日次報酬額を合計した金額が、投資信託の売却金額から自動的に差引かれます。

実質的な信託報酬とは

「実質的な信託報酬」とは、8種類の投資対象ファンド毎に定められる信託報酬と、投資対象ファンドを通じて投資するETFの経費率を足し合わせた数値のことを指します。なお、信託報酬は、すべての投資対象ファンドにおいて一律に年率0.1606%（税込）となります。また、投資対象ファンドを通じて投資するETFの経費率は銘柄毎に異なり、年率0.03%～0.49%程度となります。

「実質的な信託報酬の合計額」の平均値については、2012/1/4～2023/4/24まで「ROBO PRO AI ラップ」で運用を行ったと仮定したバックテスト期間と、2023/4/24～2023/12/29まで実際に運用を行った実績期間における投資配分比率（リバランス時点）の平均値をもとに算出（小数点第4位切上げ）したものととなります。将来の実際の運用においては、この数値を上回る場合があります。

サービス概要

項目	内容
サービス名称	・ひめぎんラップ／ROBO PRO AIラップ
対象のお客さま	・個人のお客さま(未成年の方はお申込みいただけません)
投資対象商品	・国内公募投資信託
当初拠出金額	・50万円以上 1万円単位
追加拠出金額	・10万円以上 1万円単位
資金振替日	<ul style="list-style-type: none"> ・当初拠出時および追加拠出時はお申込日から起算して4営業日～11営業日後の日の間で、お客さまが指定された日 ・定期積立の場合は積立日(下記「定期積立サービス」をご参照ください。) ※積立日が銀行営業日ではない場合は、積立日の翌営業日に振替を行います。 ・原則として、資金振替日の翌営業日に運用にかかる投資信託の発注を開始します。(海外市場の休場日等である場合やリバランス等の取引執行中の場合には、発注を行いません。)
入金期日	<ul style="list-style-type: none"> ・資金振替日の愛媛銀行業務開始時までに愛媛銀行の指定預金口座にご入金ください。 ※指定された金額の残高が指定預金口座に確認できなかった場合には資金振替日における振替は行われません。
部分解約	<ul style="list-style-type: none"> ・10万円以上 1万円単位で運用資産である投資信託を換金できます。 ・部分解約に伴うお支払代金(解約金額)は、申込日から起算して概ね7営業日後に指定預金口座にお支払いします。(海外市場の休場日等やリバランス等の取引執行中の場合には、お支払いが遅くなります。) ・換金前の保有投資信託の時価評価額の90%以上の部分解約、または換金後の保有投資信託の時価評価額が50万円未満となる部分解約はお受けできません。その場合は、解約のお申込みをお願いします。 ・投資対象となる投資信託の基準価額の変動や譲渡益税および費用等の影響により、実際に支払われる解約金額は、原則として、お申込時に指定した解約金額と異なります。
解約	<ul style="list-style-type: none"> ・解約に伴うお支払代金(解約金額)は、申込日から起算して概ね7営業日後に指定預金口座にお支払いします。(海外市場の休場日が含まれる場合やリバランス等の取引執行中に解約を行った場合には、お支払いが遅くなります。) ・相続発生時や非居住者となった場合、解約となり全額換金されます。
定期積立サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・当初拠出時もしくは運用開始後にお申込みをいただくことにより、ご利用できます。 ・積立を行う月(毎月および6月、12月などの特定の月)、積立金額をそれぞれご指定いただきます。積立日は1日(休日の場合は翌営業日)となります。 ・当初拠出時に定期積立サービスをお申込みいただいた場合、積立開始は、お申し込み時の資金振替予定日が19日までの場合は翌月から、お申し込み時の資金振替予定日が20日以降の場合は翌々月からとなります。運用開始後に定期積立サービスをお申込みいただいた場合、積立開始は翌月からとなります。 ・積立で資金振替いただいた資金については、投資配分の変更(下記投資配分の変更(リバランス)をご参照ください)を行う際に、新たな投資配分での投資信託の発注と同時に運用資産に組み入れられます。 ・積立金額は、1万円以上 1,000円単位となります。
投資配分の変更 (リバランス)	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、毎月1回実施 ・相場の急激な変動が予測される場合、臨時に投資配分を変更する可能性があります。
運用報告	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として毎年1月と7月に運用報告書が作成されます。 ・本サービスに係る運用状況について、定期的に担当者が電話や面談等によりご報告します。
特定口座の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・証券口座で特定口座を利用している場合、本サービスも特定口座でのご利用となり、当該口座内における損益が合算して計算されます。

本サービスのリスクについて

「ひめぎんラップ／ROBO PRO AIラップ」は、8種類の専用の投資信託(以下、「投資対象ファンド」と表示)への投資により運用を行うため、次のような原因で運用資産の時価評価額は大きく変動する可能性があります。したがって、お客さまの投資元本は保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。

投資対象ファンドは、外国金融商品市場に上場している投資信託(ETF)を組入れることにより運用を行いますので、金利水準、株式相場、不動産相場、商品(コモディティ)相場等の変動による組入れ有価証券の値動き及び為替相場変動等に伴い、投資対象ファンドの基準価額も変動します。これらの要因により投資対象ファンドの基準価額が下落し、損失が生じるおそれがあります。

投資対象ファンドに実質的に組み込まれた株式や債券等の発行者の倒産や信用状況等の悪化により投資対象ファンドの基準価額が下落し、損失が生じるおそれがあります。

税金等について

「ひめぎんラップ／ROBO PRO AIラップ」は、個人のお客さまのみにご利用いただけるサービスであり、売却益(譲渡所得等)は申告分離課税の対象として、通常の公募株式投資信託と同様に20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、住民税5%)の税率で課税されます。

本サービスのご利用にあたっては、愛媛銀行内に証券口座の開設が必要です。本サービスのご利用に伴う取引は当該証券口座内で行うため、特定預りの損益については特定預りのその他のお取引における損益と合算されます。

本サービスの投資一任報酬は、必要経費として算入が可能です。本サービスの預り区分が「特定口座(源泉徴収あり/なし)」の場合、特定口座内の譲渡損益と通算します。

本サービスの預り区分が「特定口座(源泉徴収あり)」の場合、その他の特定預りのお取引と合算した結果、売却益(譲渡所得等)が生じた場合には、お客さまに代わって愛媛銀行が納税を代行しますので、原則として確定申告は不要です。

本サービスの預り区分が「特定口座(源泉徴収あり)」以外の場合、その他のお取引と合算した結果、売却益(譲渡所得等)が生じた場合には、原則として確定申告のうえお客さまご自身での納税が必要となります。確定申告により配偶者控除や扶養控除、国民年金保険料や後期高齢者の医療費窓口負担割合の判定等に影響する場合がありますのでご注意ください。

なお、詳細につきましては、税理士等の専門家にお問い合わせください。

留意事項

「ひめぎんラップ／ROBO PRO AIラップ」は、預金ではなく投資一任契約に基づくサービスのため、元本保証および利回り保証のいずれもなく、また、預金保険制度の対象ではありません。

本サービスの利用開始にあたり、愛媛銀行内に預金口座および証券口座開設が必要です。法人のお客さまは、現在お申し込みいただけません。

本サービスは投資一任契約に基づくものであるため、お客さまが自ら投資信託の個別の売買注文を行うことはできません。ご契約の締結にあたっては、契約締結前交付書面、投資対象ファンドの交付目論見書等をよくご確認いただき、ご負担いただく費用およびリスク等について十分にご理解いただき、ご自身でご判断ください。

本資料は「ひめぎんラップ／ROBO PRO AIラップ」の説明資料として作成したものです。信頼できると考えられる情報を用いて作成しておりますが、情報の正確性、完全性等について保証するものではありません。

詳しくは、お近くの愛媛銀行窓口またはフリーダイヤルへ。



0120-22-0576

月～金（祝日除く）9:00～17:00
<https://www.himegin.co.jp/>



株式会社愛媛銀行
登録金融機関 四国財務局長(登金)第6号
加入協会:日本証券業協会

株式会社FOLIO
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2983号
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

2024年6月現在